

市長と議長の新春対談



もすれば、自分が正しく、周りの人は正しくないと思いがちです。自分が正しいと思うことはそれはそれで大事なことです。だからといって、周りの人といろんな軋轢あつれきが生じてしまうこともあります。

さまざまな取り組みを進めるうえで、自分自身の我に固着したり、自分たちの派閥はつわんみたいなものを作ってしまったらと。そうではなく、いろいろな人の意見をお伺いし、その中から結論を出していくことが大切だと思います。この姿勢が合併して10年経過した新しい年を迎えるにあたっては大事だと思います。

「和」は日本人が持っているセンス

でもありません。今年はこのテーマにしていきたいです。

議長 私は「自立と協働」です。議会も議会改革の第2ステージにあたります。議会は自治体の最終決定権者ですから、決定する重みをよくわきまえて行動しなければなりません。つまり最後は議会が十分話し合っただけでいく姿勢を大事にしたいと考えています。

ただし、私たちが独り善がりに行動するのではなく、市民の皆様をはじめ行政と一緒に協働することも必要です。特に行政とは協働・連携を密にしながら、緊張感を持って接していく中で協働する。このことが回りまわって市民の皆様の幸せの実現につなげていく、そのような世界を議会を目指したいです。

自立と協働は市民の皆様にも行政にも要望されることでありますので、このように「自立と協働」と書きました。議会改革の第2ステージに向けて頑張っています。

市長と議長に今年の抱負を語っていただきました。どうもありがとうございました。

聞き手

高山市広報 中島 芳彦なかしま よしひこ

※なお、紙面の都合上、内容を一部省略し編集しております。



市では、ケーブルテレビを使って、市長や議長、副市長などが市政への思いや取り組みを語ったり、行政情報やイベントなどを紹介する「ハイ、市役所です」を放送しています。

月・火・水 ● 11:00 / 17:30 / 20:30 木・金 ● 12:30 / 18:30 / 22:30
土・日 ● 10:30 / 15:30 / 19:30

※なお、インターネットでもご覧いただけます。

【高山市公式YouTubeチャンネル】 <http://www.youtube.com/channel/UCFD01G5FCaLy1hG4Kh7-aEw>

